

建設・住宅

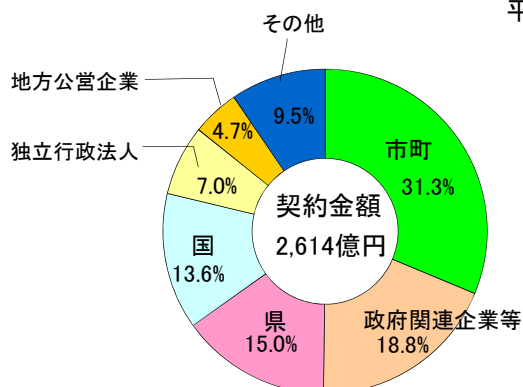
建設

平成29年度の公共工事の件数は3,053件で、前年度に比べ668件(28.0%)増加しました。契約額は2,614億円で前年度に比べ249億円(10.5%)増加しました。

発注者別の契約額割合で見ると、市町31.3%(818億円)、政府関連企業等18.8%(493億円)、県15.0%(392億円)、国13.6%(356億円)、独立行政法人7.0%(183億円)、地方公営企業4.7%(123億円)、その他9.5%(249億円)となっています。

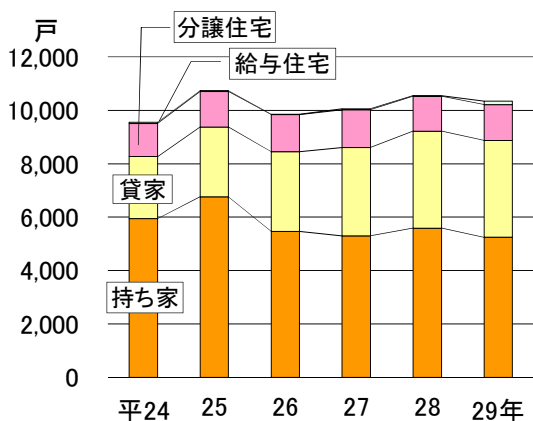
図26 発注者別公共工事費割合

平成29年度



資料 国土交通省「建設工事受注動態統計調査報告」

図27 利用関係別着工新設住宅の推移



資料 国土交通省「建築着工統計調査」

住宅

平成25年10月1日現在(住宅・土地統計調査)の住宅総数は83万1,200戸となりました。

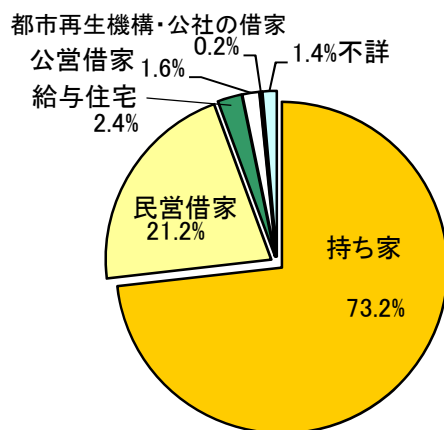
また、住宅総数のうち居住世帯のある住宅総数69万9,400戸について住宅の所有関係別にみると、持ち家51万1,900戸(構成比73.2%)、民営借家14万8,200戸(同21.2%)、給与住宅1万6,600戸(同2.4%)、公営借家1万1,400戸(同1.6%)などとなっています。

住宅着工

平成29年中に着工された新設住宅は10,347戸で、前年に比べ201戸(1.9%)減少しました。

利用関係別にみると、持ち家5,245戸(構成比50.7%)、貸家3,622戸(同35.0%)、分譲住宅1,350戸(同13.0%)、給与住宅130戸(同1.3%)となっています。

図28 所有の関係別住宅数 平成25年10月1日現在



資料 総務省「住宅・土地統計調査報告」